

QRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、各議員の一般質問の動画が視聴できます。

創世会
鷺山 記世



交通弱者が利用できるデマンド型乗合タクシーの導入は

Q ご家族やご近所の方に頼ることが難しい方、自力で最寄りのバス停まで歩いて行けない方など、すべての交通弱者が利用できるデマンド型乗合タクシーにすべきと考えるが見解を伺う。



「掛川市地域公共交通計画」において交通体系の再構築を検討していく

A 来年度に策定予定の「掛川市地域公共交通計画」において、今後の社会構造における利用者の特性や移動能力にかかる議論を深め、支援が必要な高齢者には、ドアツードア型の交通を視野に入れた交通体系の再構築を検討していきます。

外出頻度が少ない高齢者に対する外出支援を

Q 例えば、「洋服を買う」「外食をする」等、目的を定め掛川市内の企業や飲食店等と協働した仕組みを構築し、外出頻度が少ない高齢者に対する外出支援が必要だと考えるが見解を伺う。

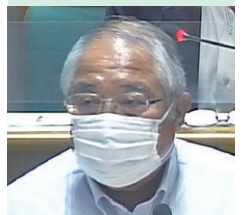
企業や飲食店等と協働した仕組みについて研究していく

A 公共交通を活用した外出支援は、デマンド型乗合タクシーや生活支援車により、生活に必要な移動支援を行っています。企業や飲食店等と協働した仕組みについては、企業等の協力が得られれば可能性がりますので、今後の「掛川市地域公共交通計画」の策定の中で、研究していきます。

【その他の質問事項】

・浸水・冠水対策について

日本共産党
議員団
大井 正



コロナ禍に苦しむ中小企業者への新たな支援策を望む

Q 中小企業振興会議でのアンケートや共産党からの申し入れを踏まえ、コロナにより疲弊し営業継続が厳しくなっている事業者への新たな支援を実施できないか。

令和3年度中小企業者等応援給付金の給付を予定している

A 緊急事態措置区域に追加されたことやいただいた意見を踏まえ、即効性のある支援策として、令和3年度中小企業者等応援給付金の給付を予定しています。また、国の月次支援金や県の応援金と協調した制度を予定しています。

道路情報を一元管理できる部署の設置を望む

Q 道路の構造や付属物、危険箇所やブロック塀の位置等の情報を一元管理し、道路の安全性確保のための総括的方针を出せる部署を設置できないか。



現在の体制で問題なく生活道路の安全性向上に対応できる

A ブロック塀対策や通学路の安全対策については、現在、学校教育課、危機管理課、維持管理課、土木防災課、基盤整備課、都市政策課が、それぞれの関係する機関と協議・調整を図りながら合同点検を行うなど、適切に対応しています。したがって、今後についても各担当課において、関係機関との協議・調整を行いながら状況把握を行い、市内で綿密な情報共有を図る現在の体制により、問題なく生活道路の安全性向上に対応できるものと考えています。